

日本赤十字九州国際看護大学/Japanese Red Cross Kyushu International College of Nursing

教員業績(2003年度)

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 日本赤十字九州国際看護大学 公開日: 2013-01-17 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 日本赤十字九州国際看護大学, メールアドレス: 所属:
URL	https://jrckicn.repo.nii.ac.jp/records/145

一般教養領域

著書

氏 名	書 名	発 行 所	西 暦 月
荒木正見（編著） 鈴木右文（共著）	尾道学と映画フィールドワーク （ISBN4-931363-35-0） ※両者が調査し持ち寄った原稿をも とに荒木が全体を書き直す。 （全137P）	中川書店 ※本学奨励研究	2003 9
荒木正見（編著）、石橋 通江、上村朋子、本田 多美枝、河野久美子、 樋口紀子、入江香都子、 荒木雪葉（以上共著）	三浦綾子の癒しー人間学的比較研究ー （ISBN4-931363-40-7） ※荒木担当：全体の編集・序文（pp. 3-14）・第一篇第三章「夢幾夜」の 夢と深層の救い（pp.69-94）	中川書店 ※本学奨励研究	2004 3

論文

氏 名	論文タイトル	雑誌名・巻・号・ページ	西 暦 月
荒木正見	国立看護師等養成所の看護教育への 期待ー大学院設置の可能性についてー	医療 第58巻第4号 （pp.239-240）	2003 4
徳永哲	Study on John Millington Synge （I）ーSearch of the two opposing worlds in Riders to the Sea and The Shadow of the Glenー	日本赤十字九州国際看 護大学 IRR第2号（日 本赤十字九州国際看護 大学発行）	2004 2
荒木正見	小津安二郎監督作品「東京物語」と 尾道という「場所」	地域文化研究ー地域文 化研究所紀要 第19号 梅光学院大学（pp.33- 47）	2004 3
荒木正見	人間学における質的研究の方法	比較思想論輯ー比較 思想学会福岡支部紀要 第6号（pp.71-82）	2004 3

学会発表

氏 名	演 題 名	学会名（開催地）	西暦 月
荒木正見	比較論の方法 ―フッサール現象学 を手がかりとして―	日本比較文学会九州支部 2003年度春季大会（日本赤 十字九州国際看護大学）	2003 7
荒木正見	三浦綾子「夢幾夜」の夢解釈	比較思想学会福岡支部 第47回大会（福岡市女性セ ンターアミカス）	2003 8
荒木正見	小津安二郎「東京物語」と尾道 ―場所論的考察―	比較思想学会福岡支部 第52回大会（福岡市女性セ ンターアミカス）	2004 2

その他

氏 名	演 題 名	主 催（開催地）	西暦 月
荒木正見	イメージトレーニング・ワークショッ プおよび映像表現分析	イメージアプローチ研究会 （同事務局）2003年4月～ 2004年3月迄計10回	2003 4
荒木正見	かしこく生きよう健康に(1)(2) ※本学公開講座	日本赤十字九州国際看護大 学（同大学セミナールーム） 計2回	2003 5
荒木正見	真の看護をするために	福岡県看護協会（平成15年 度研修会）（北九州・商工 貿易会館）	2003 5

氏 名	演 題 名	主 催 (開催地)	西 暦 月
荒木正見	やさしい心理テストで自分を知ろう	日の里地区ヘルス推進員 (宗像市・メイトム宗像203)	2003 6
荒木正見	昔話と癒し ※宗像市ルックルック講座	ふねの会 (日本赤十字九州 国際看護大学セミナールーム)	2003 6
荒木正見	哲学と健康	ユーアイ・ヘルスクラブ (宗像市・メイトム宗像203)	2003 7
荒木正見	人を理解するための哲学 ※宗像市ルックルック講座	こども音楽センター (山口 県芸術村)	2003 7
荒木正見	長距離選手育成と会社経営	(株)ムーブ (下関・シーモー ルパレス)	2003 8
荒木正見	楽しく永く生きるための哲学的ワン ポイント	宗像老人クラブ (宗像市役 所 3-303)	2003 8
荒木正見	昔話と癒し	宗像地区高齢者大学 (宗像 市中央公民館)	2003 10
荒木正見	メンタルヘルスと哲学	福岡教育大学保健管理セン ター (同大学教育実践総合 センター)	2003 10
荒木正見	医療スタッフとしてのライフタスク	八幡厚生病院 (同病院講堂)	2003 11
荒木正見	かしこく生きよう健康に(3)(4) ※本学公開講座	日本赤十字九州国際看護大 学 (同大学セミナールーム) 計 2 回	2003 11
荒木正見	真の看護をするために	福岡県看護協会 (平成15年 度研修会) (福岡市少年科学文化会館)	2003 11
荒木正見	やさしい心理テストで自分を知ろう ※宗像市ルックルック講座	さんたい会 (宗像市・アク シス玄海)	2003 11
荒木正見	昔話と癒し ※宗像市ルックルック講座	自由ヶ丘健康福祉部会 (自 由が丘コミュニティーセン ター)	2004 3
荒木正見	一流のプロになるための50ヶ条	協同組合ふべっく (日本生 命博多駅前ビル)	2004 3

専門基礎領域

その他

氏 名	題 名	発 行 所	西 暦 月
角間辰之、A. S. Schreiner、 <u>矢田洋一</u>	終末期医療に関する調査	2002年度厚生労働科学研究 研究費補助金医療技術評価総合研究事業	2003 4

基礎看護学領域

著書

氏 名	書 名	発 行 所	西 暦 月
谷岸悦子	実践臨床看護手技ガイドー手順に沿って 図解した手技のすべてー第2版 和田功 編集 基本的手技・抑制の手技・手洗いの 手技 pp.106-120・バイタルサインの見 方と読み方 pp.142-167	文光堂	2003 10
梶谷佳子、工藤真由美、 <u>松尾和枝</u>	Quality Nursing, 10(2), 看護教育研究セミナーの経験を通して出 現したケアの様態 ー終了後の受講者へのインタビューの分 析からー, pp.119-124	文光堂	2004 2
上村朋子	共著；荒木正見編著『三浦綾子の癒し ー 人間学的比較研究ー』（ISBN4-931363-4 0-7）、平成15年度本学奨励研究。上村執 筆担当 第5章「草のうた」における幼 年期と発達課題	中川書店	2004 3
本田多美枝	共著；荒木正見編著『三浦綾子の癒し ー 人間学的比較研究ー』（ISBN4-931363-4 0-7）、平成15年度本学奨励研究。本田執 筆担当 第7章「この土の器をも」にお ける成人期の心理・社会的発達	中川書店	2004 3

論文

氏 名	論文タイトル	雑誌名・巻・号・ページ	西暦 月
前田由紀子、塩見美喜恵、永嶋真樹子、平山勝恵、田中真紀、 <u>松尾和枝</u> 、近田敬子	中堅看護師の学習行動を促進した動機付け ー学習の行動変容の時期と学習行動を強化した要因の関係ー	第34回日本看護学会看護教育 論文集、pp.171-172	2003 8
<u>二重作清子</u> 、薬師寺文子	生活者としての患者を理解するための教育方法の検討ーオムツ装着患者の疑似体験を通してー	看護教育, Vol. 44 No.8 pp.711-715	2003 12
<u>二重作清子</u> 、高橋恭美、古庄夏香、大坪文代	透析医療事故予防に向けてのインシデントとアクシデントレポートの実態調査	第34回日本看護学会論文集ー看護管理ー pp.74-76	2003 12
中山さち子、古庄夏香、 <u>二重作清子</u> 、田中美保子	中間管理者の臨床実践能力の実態と今後の課題	第34回日本看護学会論文集ー看護管理ー pp.222-224	2003 12
<u>二重作清子</u> 、 <u>谷岸悦子</u> 、 <u>本田多美枝</u> 、 <u>小島通代</u>	地域で実施する基礎看護学実習の取り組みと今後の課題	日本赤十字九州国際看護大学 Intramural Research 1 pp.132-144	2003 12
江藤節代、 <u>二重作清子</u>	思春期の慢性腎不全患者の自己決定に関する研究	日本赤十字九州国際看護大学 Intramural Research 1 pp.155-164	2003 12
本田多美枝	Schön理論に依拠した『反省的看護実践』の基礎的理論に関する研究ー第一部 理論展開ー	日本看護学教育学会誌、13(2), pp.1-15	2003 12
本田多美枝	Schön理論に依拠した『反省的看護実践』の基礎的理論に関する研究ー第二部 看護の具体的事象における基礎的理論の検討ー	日本看護学教育学会誌、13(2), pp.17-33	2003 12
佐々木俊介、濱田悦子、樋口康子、佐々木郁美、平木民子、 <u>本田多美枝</u>	「教師教育」と「教員の職務」との関連についての調査研究ー看護教員を対象とした縦断的調査よりー 本田執筆担当 「B.教育機関・職位による比較」	平成13～15年度科学研究費補助金（基盤研究C(2)）研究成果報告書	2004 3
<u>松尾和枝</u>	看護技術教育に関わる看護教師の教育実践能力 ーアクション・リサーチによる「行為の中の省察」の検討ー	兵庫県立看護大学大学院看護学研究科 修士論文	2004 3

学会発表

氏 名	演 題 名	学会名（開催地）	西暦 月
古庄夏香、二重作清子、 藤田美樹、大坪文代、 高橋恭美	維持透析患者の患者満足度調査について	第34回日本看護学会 抄録、p.17(長野)	2003 7
二重作清子、谷岸悦子、 小島通代	食事援助における学生の学びの実際	日本看護教育学会、 p.243(長野)	2003 8
谷岸悦子、二重作清子、 小島通代	基礎看護学における技術教育での事例の 効果ー清拭・洗髪の演習を通してー	第13回日本看護教育 学会、p.138(長野)	2003 8
酒井明子、金井悦子、 小原真理子、木村恭子、 山本捷子、谷岸悦子、 村上照子、尾山とし子	水害時における被災者としての看護 師の体験ー診療所看護師と救護所看 護師の比較ー	日本災害看護学会誌 第5回年次大会、 p.47(東京)	2003 8
木村恭子、小原真理子、 山本捷子、谷岸悦子、 村上照子、今井家子、 尾山とし子、酒井明子	避難所における救護活動の看護アセ スメント能力の分析	日本災害看護学会誌 第5回年次大会、 p.57(東京)	2003 8
松尾和枝、山森みどり 他	「まちの保健室」における 声かけ訪問活動 ー看護実践としての意義ー	第34回日本看護学会 地域看護、p.7	2003 10
中山さち子、古庄夏香、 二重作清子、田中美保 子	中間管理者の臨床実践能力の分析と 今後の課題	第34回日本看護学会ー 看護管理ー、p.114 (三重)	2003 11
高橋恭美、二重作清子、 古庄夏香	透析事故予防に向けてのインシデント・ アクシデントレポートの実態調査ー	第34回日本看護学会ー 看護管理ー、p.38 (三重)	2003 11
古庄夏香、二重作清子、 高橋恭美	透析事故予防に向けてのインシデント・ アクシデントレポートの実態調 査ー2年目の取り組み	第34回日本看護学会ー 看護管理ー、p.105 (三重)	2003 11
二重作清子、谷岸悦子、 小島通代	基礎看護学実習における学生と対象 者との関係ーコミュニケーションか らの分析ー	第23回日本看護科学 学会学術集会、 p.340(三重)	2003 12
宮林郁子、谷垣静子、 宮脇美保子、川原淳子、 二重作清子、シュライ ナーアンドレア	看護の内容と臨床経験年数の関係ー A大学病院の精神科病棟における調 査からの一考察ー	第23回日本看護科学 学会学術集会、 p.575(三重)	2003 12
谷岸悦子、二重作清子、 本田多美枝、小島通代	地域における基礎看護学実習の取り 組みと今後の課題ー実習に対する対 象者の受けとり方と学生の学びー	第23回日本看護科学 学会学術集会、 p.340(三重)	2003 12

その他

氏 名	書 名	発 行 所	西暦 月
上村朋子	H.E.L.P. in JAPAN 2003 事業報告書（分担執筆）		2003 9
上村朋子	山勢博彰編「エビデンスに基づく急 変時看護スキル」 第6章 9節 嘔 吐と吐血	照林社	2004 3

氏 名	題 名	主 催	西暦 月
赤十字災害看護研究会 （小原真理子、木村恭子、 弘中陽子、相原亜紀子、 山本捷子、 <u>谷岸悦子</u> 、 尾山とし子、今井家子、 桐山真紀子）	赤十字災害看護研究会第2回セミナー 「赤十字の新しい災害看護教育の展 開」	赤十字災害看護研究 会	2003 11

成人看護学領域

著書

氏 名	書 名	発 行 所	西 暦 月
大塚邦子、小手川良江、 石井美紀子	疾患理解とケアプランのための看護 過程セミナー、根拠から学ぶ病態整 理&看護プロセス 担当：食道癌患者の看護 pp.138-151	医学芸術社	2003 5
山勢善江、七川正一	中村恵子監修 ナーシングセレクション⑩、救急ケア 担当：急性期の褥瘡予防 pp.242-249	学研	2003 8
下山節子	春木繁一、中本雅彦監修、 糖尿病性腎不全患者のケア・ポイント 担当：歩行障害のある患者の援助 pp.100-108	メディカ出版	2003 12
下山節子	日本腎不全看護学会編集、 透析看護 担当 CAPD観察技術 pp.349-355 CAPDの機器の準備と管理 pp.362-368	医学書院	2003 10

論文

氏 名	論文タイトル	雑誌名・巻・号・ページ	西 暦 月
水附裕子、内田明子、 正木治恵、久保君代、 下山節子	腎不全領域における認定看護師の必 要性について アンケート調査を通 して	日本腎不全看護学会 誌、第5巻第1号： pp.30-33	2003 4
大塚邦子、山勢善江、 石松直子、古賀節子	第92回看護師国家試験の出題傾向	NURSE EDUCATION Vol.4 no.2：pp.118-128	2003 6
水町淑美、下山節子、 平川オリエ	QOLの視点から捉えた在宅腹膜透析 患者の家族の健康問題	腹膜透析2003，腎と 透析Vol.55 別冊： pp.479-483	2003 11
平川オリエ、下山節子	腹膜透析患者と家族のQOLおよび家 族の介護負担の実態	日本腎不全看護学会誌、 第5巻第2号：pp.58-63	2003 11
下山節子	看護職における能力主義の現状と課 題	九州産業大学大学院経 営学研究科論文集経営 研究第6号：pp.55-66	2003 12
風岡たま代、大塚邦子	医療事故のリスクについて看護学生 の認識に関する一考察ー誤薬のロー ル・プレイングのシナリオを用いてー	日本看護研究学会雑 誌、26(5)、pp.133- 143	2003 12
Setsuko Shimoyama, Orie Hirakawa, Keiko Yahiro, Tosi mi Mizumachi, Andrea Schreiner, Tatsuyuki Kakuma	HEALTH - RELATED QUALITY OF LIFE AND CAREGIVER BURDEN AMONG PERITONEAL DIALYSIS PATIENTS AND THEIR FAMILY CAREGIVERS IN JAPAN	PERITONEAL DIALYSIS INTERN- ATIONAL, VOL23, SUPPLEMENT 2： S200-S205	2004 1

学会発表

氏 名	演 題 名	学会名（開催地）	西暦 月
許斐真弓、 <u>下山節子</u> 、 <u>田中利恵</u> 、 <u>田中圭子</u> 、 <u>高柳恵子</u> 、 <u>平川オリエ</u> 、 <u>上野望美</u>	外来血液透析患者のQOLの実態	第4回九州腎臓病QOL研究会、(福岡)	2003 4
<u>田中利恵</u> 、 <u>下山節子</u> 、 <u>許斐真弓</u> 、 <u>田中圭子</u> 、 <u>高柳恵子</u> 、 <u>平川オリエ</u> 、 <u>上野望美</u>	透析施設における看護者の健康問題	第48回日本透析医学会学術集会（大阪）	2003 6
<u>田中圭子</u> 、 <u>下山節子</u> 、 <u>田中利恵</u> 、 <u>平川オリエ</u> 、 <u>許斐真弓</u> 、 <u>高柳恵子</u> 、 <u>上野望美</u>	外来血液透析者家族のQOLの実態	第10回日本家族看護学会（高知）	2003 9
<u>高柳恵子</u> 、 <u>下山節子</u> 、 <u>田中利恵</u> 、 <u>許斐真弓</u> 、 <u>田中圭子</u> 、 <u>平川オリエ</u> 、 <u>上野望美</u>	外来血液透析者とその家族におけるQOLの影響要因	第6回日本腎不全看護学会（横浜）	2003 11
<u>大塚邦子</u> 、 <u>川原淳子</u> 、 <u>坂本洋子</u>	看護大学生を対象とした構成的グループ・エンカウンターにおける自己開示性の検討	日本カウンセリング学会第36回大会（宮崎）	2003 11
<u>山勢善江</u> 、 <u>山勢博彰</u>	脳死下臓器提供にかかわった看護師の意識および今後の課題に関する調査（第二報）	第5回日本救急看護学会学術集会	2003 11
<u>石松直子</u> 、 <u>大塚邦子</u>	卒後1年目看護師のエゴグラムの変化と職場適応との関連	第23回日本看護科学学会学術集会（三重）	2003 12

老年看護学領域

論文

氏 名	論文タイトル	雑誌名・巻・号・ページ	西暦 月
<u>原等子</u> 、 <u>中島紀恵子</u>	痴呆性高齢者の家族介護時間の特性－家族介護主担者の時間的様相－	日本老年看護学会誌、7(2)、pp.70-82	2003
<u>A.S.Schreiner</u> 、 <u>守本とも子</u> 、 <u>原等子</u> 、 <u>寺門とも子</u>	末期高齢痴呆患者の流動食および経静脈栄養に関する決定と看護師の役割	看護学雑誌	2004 1

学会発表

氏 名	演 題 名	学会名（開催地）	西暦 月
A.Schreiner, T.Terakado, N.Hara, C.Okubo, T.Kakuma	Perceived Barriers to Instituting a Palliative Care Team at a Geriatric Hospital in JAPAN	The Gerontological Society of America 56 th Annual Scientific Meeting, The Gerontologist, 43 (SI)	2003 11
N.Hara, T.Terakado, A.Schreiner, M.Okayama	A Focus Group Investigation of Hospital Nursing Staffs Perceptions of How to Improve End-of-Life Care for Patients with Dementia in JAPAN	The Gerontological Society of America 56 th Annual Scientific Meeting, The Gerontologist, 43 (SI)	2003 11
T.Terakado, N.Hara, A.S.Schreiner, M.Okayama	An Investigation of Hospital Care Received Prior to Death among Nursing Home transfers with Dementia in JAPAN.	The Gerontological Society of America 56 th Annual Scientific Meeting. The Gerontologist, 43 (SI)	2003 11

その他

氏 名	書 名	発 行 所	西暦 月
原等子、A.Schreiner、 寺門とも子、佐伯あゆみ	終末期痴呆性高齢者の緩和口腔ケアの研究	2003年度笹川医学医療研究助成	
原等子、A.Schreiner、 寺門とも子、佐伯あゆみ	高齢者に対する緩和口腔ケアの研究	2003年度学内奨励研究費	
原等子	赤十字介護フォーラムin福岡シンポジウム「痴呆高齢者の介護」	日本赤十字社福岡県支部、アクロス福岡	2003 5
原等子	宗像地区ふくおか高齢者大学（ゆうゆう大学）基礎講座「ボランティア活動の重要性－老人ホームにおけるアクティビティケア」	宗像市教育委員会、宗像市中央公民館、	2003 12

母性看護学領域

著書

氏 名	書 名	発 行 所	西暦 月
北川真理子・内山和美・ 古山美穂・江島仁子・ 本間裕子・森圭子・田 中満由美	今日の助産－マタニティサイクルの 助産診断・実践過程－ 第3章 分娩期の助産診断 pp.356-601, pp.642-657 第5章 新生児期の助産診断 pp.830-914	南江堂	2003 12

論文

氏 名	論文タイトル	雑誌名・巻・号・ページ	西暦 月
久米 弘、石田智恵美	看護学生のための知識の構造化のた めの講義・演習・実習連携評価モデ ル	大学教育 第10号 九州大学高等教育総 合開発研究センター pp.77-97.	2004 2
濱田維子	働く母親の罪悪感に関する研究－保 育園を利用する母親へのアンケート 調査から－	平成16年度 東亜大 学大学院 人間科学 専攻 修士論文集	2004 3
池田公子，佐藤珠美， 河野寿美代，長沼貴美	産科救急におけるプレホスピタル・ ケアの問題	助産雑誌，57（10）， pp.867-870	2003 10
江島仁子	入院中の切迫早産妊婦からみた医療 者の言動	平成16年度 日本赤 十字看護大学大学院 看護学研究科 修士 論文集	2004 3

学会発表

氏 名	演 題 名	学会名（開催地）	西暦 月
石田智恵美、久米 弘	看護学生のための知識の構造化をめざした演習の構成と教師の役割	日本教育工学会第19回大会（岩手県立大学）	2003 10
佐藤珠美、小林益江、大橋一友	地域に生活する更年期女性の更年期保健・医療サービスに対するニーズ	第44回母性衛生学会（宇都宮）	2003 9
竹ノ上ケイ子、辻恵子、佐藤珠美	インターネットのホームページに見る流産後女性たちの喪失，悲嘆の実態と癒し	第44回母性衛生学会（宇都宮）	2003 9
佐藤珠美，大橋一友，小林益江	地域に生活する更年期の女性のQuality of Life に関する調査 - WHO/QOL-26尺度による Quality of life の測定	更年期医学会（東京）	2003 11

その他

氏 名	書 名	発 行 所	西暦 月
石田智恵美、久米 弘	ru-eg変換を基本とした総合的な教授プログラムの開発に関する研究	日本赤十字九州国際看護大学 Intramural Research Report 第2号, pp.18-33.	2004 2
竹ノ上ケイ子，佐藤珠美，辻恵子		早期自然流産後の女性と配偶者の喪失，悲嘆とその支援，平成14年度～平成16年度科学研究費補助金	

小児看護学領域

論文

氏 名	論文タイトル	雑誌名・巻・号・ページ	西暦 月
喜多悦子、 <u>江藤節代</u>	子どもの健康への国際協力	第26回日本医学会総 会誌〔1〕 315	2003 4
<u>江藤節代</u>	薬物依存リハビリテーション施設利用者の回復過程	日本精神保健看護学 会誌, Vol12. No. 1 , pp.1-10.	2003 5
<u>江藤節代</u> 、二重作清子	思春期の慢性腎疾患患児の自己決定に関する研究	日本腎不全看護学学 会誌 vol.5 No.2. pp.52-57.	2003 11
<u>江藤節代</u> 、西 敬子、 松永千絵	幼児期・学童期に長期入院をした慢性腎疾患患者が学校生活・社会生活を送る上で体験する困難	第34回日本看護学会 論文集－小児看護－, pp.62-64.	2004 2
石松直子、 <u>江藤節代</u> 、 <u>山本捷子</u>	大学生が持つ育児イメージと対児感情－看護学科学生と他学科学生との比較－	日本赤十字九州国際 看護大学 Intramural Research Report, 第2号, pp.88-98	2004 2

学会発表

氏 名	演 題 名	学会名（開催地）	西暦 月
酒井明子、金井悦子、 小原真理子、木村恭子、 <u>山本捷子</u> 、谷岸悦子、 村上照子、尾山とし子	水害時における被災者としての看護師の体験－診療所看護師と救護所看護師の比較－	日本災害看護学会誌 第5回年次大会、 p.47(東京)	2003 8
木村恭子、小原真理子、 <u>山本捷子</u> 、谷岸悦子、 村上照子、今井家子、 尾山とし子、酒井明子	避難所における救護活動の看護アセスメント能力の分析	日本災害看護学会誌 第5回年次大会、 p.57(東京)	2003 8
西 敬子、松永千絵、 <u>江藤節代</u>	幼児期・学童期に長期入院をした慢性腎疾患患児が学校生活・社会生活を送る上で体験する困難	第34回日本看護学会－ 小児看護－（滋賀）	2003 9
<u>江藤節代</u> 、松永千絵、 西 敬子	思春期の慢性腎疾患患児の親の体験に関する研究	第10回日本家族看護 学会学術集会（高知）	2003 9

その他

氏 名	書 名	発 行 所	西 暦 月
江藤節代	子どもの健康・安全	宗像市学童保育連盟	2003 7
江藤節代	子どもの安全管理と事故防止	全国学童保育連盟 (九州大会)	2003 9
江藤節代	看護過程と看護記録	福岡県下 赤十字病院 (管理者研修)	2003 11
江藤節代	看護過程Ⅰ	福岡県看護協会福岡 第6地区(研修会)	2004 1

精神看護学領域

著書

氏 名	書 名	発 行 所	西 暦 月
坂本洋子	育てるカウンセリングによる教室課題対応全書第2巻 学級クライシス 國分康孝・國分久子監修 「クライシス・カウンセリング」「危機介入」 pp.201-206	図書文化	2003 6
坂本洋子	育てるカウンセリングによる教室課題対応全書第4巻 非社会的な問題行動 國分康孝・國分久子監修 「極端なやせ」「吐く」 pp.66-69	図書文化	2003 6
川原淳子	育てるカウンセリングによる教室課題対応全書第4巻 非社会的な問題行動 國分康孝・國分久子監修 「特定の物ばかり食べる」「偏食」 pp.70-73	図書文化	2003 6
石橋通江	三浦綾子の癒し—人間学的比較研究— 荒木正見編著 第二篇八章 pp.237-263	中川書店	2004 3

学会発表

氏 名	演 題 名	学会名（開催地）	西暦 月
石橋通江	ライフサイクルと人格発達	比較思想学会福岡県支部48回大会	2003 8
坂本洋子、 <u>川原淳子</u> 、清水康弘	集中内観法における自己変容の検討（第1報）	第36回日本カウンセリング学会（宮崎）	2003 11
大塚邦子、 <u>川原淳子</u> 、 <u>坂本洋子</u>	看護大学生を対象とした構成的グループ・エンカウンターにおける自己開示性の検討	第36回日本カウンセリング学会（宮崎）	2003 11
宮林郁子、谷垣静子、宮脇美保子、 <u>川原淳子</u> 、二重作清子、アンドレア・シュライナー	看護の内容と臨床経験年数の関係－A大学病院精神科病棟における調査からの一考察－	第23回日本看護科学学会学術集会（三重）	2003 12
<u>川原淳子</u> 、 <u>石橋通江</u> 、 <u>坂本洋子</u>	看護学生における認知的煩雑性が対人認知に及ぼす影響	第8回日本看護研究学会九州地方会学術集会（鹿児島）	2004 3

その他

氏 名	書 名	発 行 所	西暦 月
石橋通江	言語的関わりにおける精神科看護技法について	国立小倉病院主催国立小倉病院（講演）	2003 5
坂本洋子	患者の心理とケアナーズに必要なコミュニケーションスキル	広島県病院協会主催看護師・准看護師研修会（講演）	2003 7
坂本洋子	養護教諭とカウンセリング－危機への対応を中心に－	山口県養護教員会主催養護教諭研修会（講演）	2003 7
坂本洋子	カウンセリングを知る	福岡県久留米市赤十字会館講座（講演）	2003 7
坂本洋子	危機状況に対処するクライシス・カウンセリング	静岡県教育委員会主催静岡市カウンセリング講座（講演）	2003 7
坂本洋子、大塚邦子 <u>石橋通江</u> 、 <u>川原淳子</u>	3年目看護師宿泊研修（3日間）	熊本赤十字病院主催	2003 8
石橋通江	スローライフのすすめ－精神看護からみた心の健康－ゆったりとして生き生きと	福岡県立福岡女子大学生涯学習研究センター主催 福岡県立福岡女子大学（講演）	2003 10
坂本洋子	人の見方、見られ方－より良い人間関係のために－	福岡県宗像市赤間病院看護部主催病院研修会（講演）	2003 11

地域看護学領域

著書

氏 名	書 名	発 行 所	西暦 月
下山節子、 <u>松尾和枝</u> 、 喜多悦子	学生のための医療概論 第2版 千代 豪昭、黒田研二編集 第3章8節 医療の国際化 途上国における保健医療活動 pp.219-227	医学書院	2003 2

論文

氏 名	論文タイトル	雑誌名・巻・号・ページ	西暦 月
喜多悦子、 <u>松尾和枝</u>	これからの国際保健医療協力ー世界の健康、途上国の保健ー	生活教育、4号、pp.2-3	2003 4
小林裕美	訪問看護ステーションにおける効果的な臨地実習をめざして	訪問看護と介護、8(10)、pp.813-818	2003 10
松尾和枝	生活習慣形成期の学童に対する健康教育方法の検討	日本赤十字九州国際看護大学、2003年2号、pp.107-115	2004 2

学会発表

氏 名	演 題 名	学会名（開催地）	西暦 月
河津ゆう子、 <u>蒲池千草</u>	夫か要介護者から介護者に転じた高齢者夫婦の役割変化に伴う介護ニーズとケアシステムの課題	第8回日本在宅ケア学会学術集会（高知市）	2004 1

その他

氏 名	題 名	発 行 所	西暦 月
松尾和枝	小5の日常生活習慣調査 北九州市	教育医事新聞	2003 1

国際看護学領域

論文

氏 名	論文タイトル	雑誌名・巻・号・ページ	西暦 月
秦野環	カンボジア女性の健康問題～ポル・ポト時代を経験した人々の面接調査から、報告その1～	比較思想論輯、比較思想学会福岡支部紀要、第7号	2003 9

学会発表

氏 名	演 題 名	学会名（開催地）	西暦 月
秦野環	紛争経験者への看護(1) カンボジアの一般女性の健康問題～現地での面接調査を通して～	日本看護協会看護学会、看護総合	2003 7
秦野環	カンボジア女性の健康問題～ポル・ポト時代を経験した人々の面接調査から～	比較思想学会福岡支部、第53回大会	2004 2

研究・管理・教育領域

論文

氏 名	論文タイトル	雑誌名・巻・号・ページ	西暦 月
宮脇美保子、 <u>宮林郁子</u> 、 松田明子	患者とともに考える看護を目指して	看護教育	2003 8

学会発表

氏 名	演 題 名	学会名（開催地）	西暦 月
<u>宮林郁子</u> 、谷垣静子、 南前恵子、松浦治代、 足立みゆき、宮脇美保子	精神看護学実習における達成感	日本看護学教育学会	2003 8
谷垣静子、内田宏美、 <u>宮林郁子</u> 、北川かほる、 深田美香	看護学ゼミナールの教育評価	日本看護学教育学会	2003 8
アンドレア・シュライ ナー、 <u>宮林郁子</u> 、早川 浩、守本ともこ	1 領域における老年脳卒中後患者、 老年うつ患者、老年健康者のうつの 比較	日本公衆衛生学会	2003 10
<u>宮林郁子</u> 、谷垣静子、 宮脇美保子、川原淳子、 二重作清子、アンドレ ア・シュライナー	看護内容と臨床経験年数の関係	日本看護科学学会	2003 12
谷垣静子、 <u>宮林郁子</u> 、 仁科裕子	筋萎縮性側索硬化症患者の療養支援	日本看護科学学会	2003 12

その他

氏 名	書 名	発 行 所	西暦 月
宮脇美保子、 <u>宮林郁子</u>	大卒看護師のキャリア・ビジョンと 組織役割	平成15-16年度科学 研究費 補助金研究成果報告	2004 3